

CORPORATE PROFILE

「信頼」をクリエイトする  be heart-full

「信頼」をクリエイトする

be heart-full

コクサイエアロマリンの想い

be heart-full。それは、誠心誠意の細やかな心遣い (heart) で、国際物流を総合的 (full) にサポートする“コクサイエアロマリンの想い”です。

わたくしたちは国際物流における通関・保管・航空運送・港湾運送・陸上輸送の各業務を通して、心のこもった総合一貫体制でお客様に満足していただける質の高いサービスを提供しています。コクサイエアロマリンは、幅広い営業力、確かな技術・施設・設備で積み重ねてきた信頼を財産とし、豊富な経験・ノウハウを活かして、国際物流の未来を切り拓いていきます。

Corporate History

昭和34年、国際物流時代の到来が予測され始めた頃、コクサイエアロマリンは誕生しました。翌年には、羽田空港内にわが国初の営業倉庫の許可を取得。以来、コクサイエアロマリンは国際物流の隆盛とともに、成長への道を着実に歩み続けてきました。そして、昭和59年、米国ロサンゼルスに現地法人を設立し、ますます広がる国際物流のニーズに対し、きめ細かなサービスでお応えしています。

国際物流をフルサポート

あらゆる流通需要に対応する総合一貫輸送体制を確立。独自の貨物情報システムと通関情報処理システムにより、確実・迅速なサービスを提供します。

専門
EXPERTISE

お客様本位
CUSTOMIZATION

付加価値
ADDED VALUE

未来
FUTURE

精密機器輸送に
応えるエキスパート
技術

お客様本位の
トータルコーディネート

独自の取り組みによる
プラスアルファ

国際物流の未来をつくる
チャレンジ精神

宇宙・航空機器、精密・電子機器などの高度な物流ニーズに対応。多数の通関士を有し、長年の実績と豊富なノウハウで、安心・信頼をお届けします。

業界に先駆けて、専任営業スタッフによる窓口の一本化を実施。ご相談からお届けまで、きめ細かな対応で、円滑な物流をトータルコーディネートします。

より高度で多様化するニーズにお応えする幅広いサポートを展開。豊富なノウハウと充実した機能を有した倉庫群が高付加価値サービスを実現します。

堅実な財務体制を基盤に、一步一步業績を拡大。ニーズを的確にとらえ、チャレンジ精神と先進性のもとに、国際物流の未来づくりに取り組んでいきます。

国際物流をフルサポート

ますます国際化・高度化・情報化する国際物流。コクサイエアロマリンでは、複雑なニーズに対応した物流拠点と複合物流施設を完備し、通関・保管・航空運送・港湾運送・陸上輸送の各業務をコンプリートする総合一貫体制で、あらゆるニーズに応えます。また、手間のかかる輸出入申告も独自の通関情報処理システムを使用。確実・スピーディに、そして心をこめて、お客様のお手伝いをいたします。

■ 航空・海上貨物の主な流れ



手間のかかる輸出入申告も、 確実・スピーディに

輸出入申告は、通関情報処理システム (NACCS) を使用し、申告情報登録を行い、税関による審査・検査を経て許可になります。当社では、これらの通関業務を確実・スピーディにお手伝いします。精密・電子機器や宇宙・航空機器を中心に小口貨物から容大貨物まで、長年の実績に培われた豊富なノウハウにより、スムーズで安心な業務をお約束します。



倉庫業

利便性の高い立地に、全7カ所、総面積約65,000㎡の倉庫を所有。原木営業所には、精密機器の保管に最適な空調倉庫を設置しています。各倉庫内には、貨物の特性に応じて保管・荷捌・流通加工・検査業務を安全・確実に実施するための機能的な設備を装備。さらに、立地条件や機能を活かし、パーツセンター代行や各種商品の配送センター代行といった新規サービスを展開し、好評を得ています。

通関業

長年の実績と豊富なノウハウを駆使し、迅速で確実な通関業務をお引き受けしています。専門知識を有する熟達した通関士を多数配置し、通関情報処理システム(NACCS)とネットワークを結ぶ端末は全営業所に設置。もちろんこれは業界屈指の体制で、きめ細かなサービスの提供を可能にしています。特に、精密・電子機器などのハイテク貨物に関する専門知識に裏付けられたスピーディで的確な通関には定評があります。

航空貨物代理店業

国際航空運送協会(IATA)に認可された航空貨物代理店としての業務も取扱っています。経済の国際化、航空機の高速化・大型化に伴い、今後さらに増大する航空貨物を専門に取扱い、発着一貫体制を目指して、輸出入貨物の受渡に関する一切の業務をトータルコーディネートしています。今後ますます高まっていくニーズの多様化・高度化に対応して、質の高いサービスを提供していきます。

港湾運送事業

産業用機械・工作機械などの取扱実績が豊富です。港湾運送事業では、特に容大貨物の取扱いといったニーズが多いため、当社では20tの大型クレーンを装備した大型倉庫を所有。さらに、完璧な運搬・納入を行うための専門スタッフが、必要に応じて出動します。安全性と確実性が重視される港湾運送事業でも、業界トップクラスとの評価をいただいています。

貨物運送取扱事業

総合一貫体制へのニーズにお応えするために、貨物運送取扱業務も行っています。小口貨物から容大貨物まで、それぞれのサイズ・特性・納期などを考慮しながら、最適な運送計画を設定。たとえば、繊細な精密機器の運搬には、エアサスペンション付の専用車を手配するなど、万全な体制で取り組んでいます。さらに、当社独自のコンピュータシステムを活用し、より安全で確実な運送を実現します。

建設業(機械器具設置工事)

貨物をご指定先にお届けするだけでなく、設置・据付する工事も承ります。飛行訓練用フライト・シミュレータ、メーリングマシン、半導体製造装置、天文台の天体望遠鏡、ガラス加工機器等々多種多様な機械器具の設置・据付実績のもと、当社は平成16年2月、建設業(機械器具設置工事)の許可を取得しました。輸入通関から輸送・据付までワンストップで承りますので、お客様からは機械の試運転・調整等に専念できるとご好評をいただいています。



精密機器輸送に 대응する エキスパート技術

確実さと繊細さが求められるハイテク貨物は当社の得意分野。特に宇宙・航空機器や精密・電子機器の物流に関しては、長年の実績と豊富なノウハウがあります。専門知識を活かした通関業務から、高度な梱包、コンディションづくり、厳格な検査システム、さらには設置・据付業務まで、完璧なサポートをご提供します。



精密機器をベストコンディションで搬出入

半導体やコンピュータ、電子機器などのハイテク関連機器の場合、いかにベストなコンディションで物流を行うかが大切です。当社では、貨物の特性に合わせた梱包技術で、輸送時の揺れや衝撃などによる破損を抑え、温度や湿度、静電気の影響まで配慮。さらに、貨物到着時には、専門スタッフが荷姿・数量はもちろん、ダメージチェックを実施するなど、完璧な物流を実現します。お預かりした時の状態を、お手元にお届けするまで確実に維持することこそ、物流の基本であると考えています。

厳格な検査システムで、高い信頼性を獲得

納品前に検査するダメージチェック体制は、当社の豊富なノウハウが力を発揮するサービスです。これはお客様への納品前に検査するもので、数量はもちろん、破損・異常の有無などを厳格にチェックします。その検査水準の高さは、業界トップクラス。また、主に公的機関から依頼された貨物については、お客様立ち会いのもと、専任スタッフが徹底した数量確認、部品番号等の照合および規格に基づいた梱包を行います。こうした検査システムが、高い信頼を獲得し、実績の拡大につながっています。

空調倉庫で最適な保管状態を維持

精密なハイテク貨物は、最適な保管環境が要求されます。当社では、一時保管から長期にわたる保管まで、空調倉庫で管理。精密機器の専用倉庫として、最適な庫内環境と充実した設備を有しています。さらに仕荷捌場、検査室、梱包室などの施設、機能を装備し、高い信頼を得ています。



©宇宙航空研究開発機構(JAXA)

宇宙機器輸送に求められる高度な技術

最先端技術により開発・製造される人工衛星などの宇宙機器。その輸送には高度な技術と細心の配慮が欠かせません。特殊車両の使用はもとより、温度・湿度・振動・衝撃・静電気等、輸送環境にも十分に注意する必要があります。

このような宇宙機器輸送のハイレベルなニーズに、コクサイエアロマリンは豊富な経験とエキスパート技術で応えています。

たとえば、60億キロの旅を終え、小惑星イトカワの物質を地球に持ち帰った小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセルの日豪間輸送もコクサイエアロマリンが手がけました。

お客様本位の トータルコーディネート

梱包や保管、運送、輸出入書類の作成、通関、船積の手配など、物流業務には多岐にわたる手続きがあり、国際間にまたがる業務ではさらに複雑を極めます。当社では、お客様にご連絡いただいた時点から、ご相談をはじめ出荷段階を経てお届けに至るまで、お客様にとっての「ベスト」を考え、お客様ごとに物流をトータルコーディネート。専任の営業スタッフが、要求される全ての業務を最後まで責任を持って対応します。



窓口を一本化した お客様本位の営業体制

物流業務が多岐にわたり、内容によって窓口を細分化する傾向にあります。当社では、より確実なトータルコーディネート体制を確立するため、業界に先駆けて、窓口の一本化を実施。お客様専任のスタッフを配し、情報提供やアドバイス、通関手続きを含め、一切の業務コーディネートをお引き受けします。このマンツーマンによる営業システムが、お客様のご要望を細大もらさず実現します。

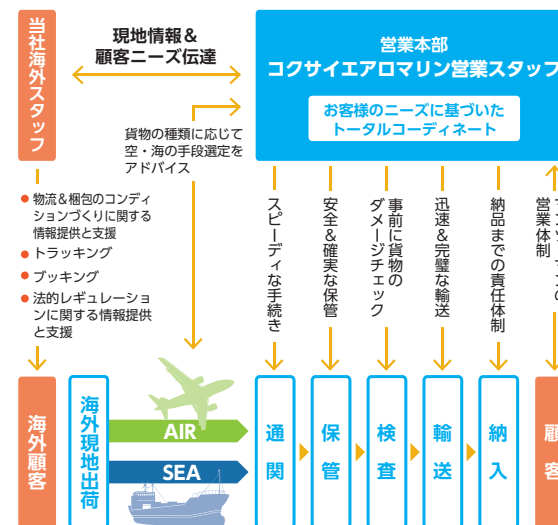
到着貨物は、 即通関・即納入が基本

お預かりした貨物を、お手元までいち早くお届けするため、当日到着貨物は「即通関・即納入」を基本とし、緊急の輸出入も考慮し、365日、24時間、連絡が受けられるよう万全の体制を確立。さらに、小型・軽量化を追求した梱包や、容大貨物の積荷などを行う20tの大型クレーンを常時稼働可能な状態にし、お客様本位のシステムで厚い信頼を得ています。

現地情報や物流ノウハウを きめ細かに提供

お客様からご相談をお受けすると、まず、貨物特性に応じた物流計画を綿密にプランニング。必要となる輸送・保管のコンディショニングづくりの技術や通関ノウハウも、丁寧にアドバイスします。さらに、国際物流においては、現地情報の把握が重要なポイント。当社では、長年の実績と充実した海外ネットワークを駆使し、詳細情報の提供や現地の法的規制への対応などを的確に実施します。

お客様のニーズに基づいた トータルコーディネート



独自の取り組みによるプラスアルファ

より高度で多様化するお客様のニーズにお応えするために、通常の物流業務から国際物流に付随する関連業務まで、幅広いサポートを提供しています。これを実現するのは、国際物流における長年の実績に培われた豊富なノウハウと、**原木、相馬、羽田、大井埠頭、山下埠頭、新山下、大黒埠頭**など、主要拠点にある充実した機能を持った倉庫群です。

自社倉庫を活かし、 高付加価値サービスを展開

当社が所有する倉庫は、全7カ所、総面積約65,000㎡。この倉庫群を活かし、各種部品や商品などの配送センターやパーツセンターの機能を代行するサービスなどを展開。独自開発のコンピュータシステムを導入し、正確な在庫管理や配送手配を実現します。さらに、納品先の発注単位に合わせた個装、包装や仕分けなどの流通加工は、ご好評をいただいています。

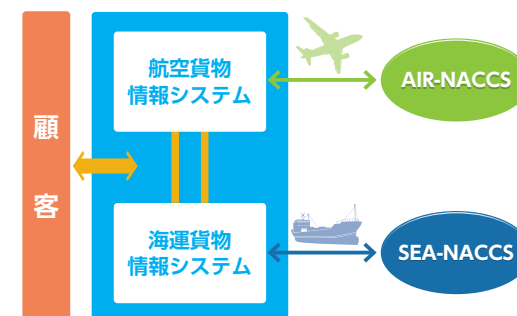
充実したネットワークで、 タイムリーな情報

営業拠点と物流拠点を有機的に統合しているのが独自に構築した「航空貨物情報システム」と「海運貨物情報システム」です。この2つのシステムと通関情報処理システム（NACCS）との連携により、お客様にタイムリーな貨物情報（通関情報、入在庫情報、在庫情報、納品・配送情報、船積情報、請求情報など）を提供します。

設置・据付の ご要望にも対応

たとえば、人工衛星などの特殊貨物や航空機用シミュレータなどの大型重量機器をお届けした後、移動や移設などの必要がある場合、どうぞご相談ください。機械器具設置工事業の許可を有する当社では、お客様のご要望に応じ、高度な技術と専門知識を有するスタッフがご指定の場所に設置・据付を行います。このように細やかに対応できるのは当社の強みです。ただお届けするのではなく、すぐに使える状態にまでサポートすることが当社のポリシーです。

貨物情報システム図



国際物流の未来をつくる チャレンジ精神

設立以来、当社は堅実な財務体制を基盤に、一步一步業績を拡大してきました。また、お客様のリスクヘッジとして、保険業界に国内初の損害賠償責任保険の商品化を提案したという歴史もあります。堅実経営を基本としながら、拠点に対する積極的な投資など、必要なことは確実に遂行するチャレンジ精神で国際物流の未来をつくります。

より高付加価値な 物流サービスを推進

ますます多様化するニーズにお応えするために、従来の物流に新たな価値を加えた良質なサービスを展開します。コンテナ輸送の増大に柔軟に対処しながら、倉庫のより有用な活用を積極的に促進していることもその一例です。また、ロサンゼルス、ニューヨーク、シカゴを拠点とした現地法人と緊密に連携し、詳細な情報サービスや現地の法的規制への対応なども、確実に実施します。

当社は、長年の実績に培われたノウハウをもとに、物流の新たなる可能性にひとつひとつ挑戦していきます。

高品質で最適な 物流システムの提案

新規顧客の開拓も、成長の鍵を握る重要な活動です。そのため当社では、全社一丸となって、顧客創造を推進。同業企業との業務提携や宇宙・航空関連のエキスパートという実績を活かした物流業務に積極的に取り組んでいます。さらに進展する経済の国際化に、より柔軟に対応し、迅速な貨物情報システムサービスの提供と高品質で最適な物流システムをご提案します。

わたたくち「コクサイエアロマリン」はお客様のニーズを的確にとらえ、国際物流の未来づくりに取り組んでいきます。



国際倉庫アメリカ株式会社 ロサンゼルス本社





コクサイエアロマリン株式会社

会社概要

社名	コクサイエアロマリン株式会社
所在地	東京都港区新橋一丁目10番6号
設立	昭和34年9月14日
資本金	5億6,958万円
役員	代表取締役社長 原 一 彦 専務取締役 中 丸 久 登 取締役 厚 木 浩 幸 取締役 渡 邊 磨 取締役 飯 盛 圭 太 常勤監査役 石 川 裕 一 社外監査役 浜 辺 義 男 社外監査役 酒 井 隆

主な事業内容 倉庫業、通関業、港湾運送事業、海運代理店業、航空貨物代理店業、土地建物の所有ならびにその運用に関する事業、利用運送事業、運送取次事業、損害保険代理店業、荷造梱包請負業ならびに解梱請負業、各種機械器具設置工事の設計、施工および監理請負業、土木工事の設計、施工および監理請負業、労働者派遣事業、上記に附帯または関連する一切の事業

決算期 3月(年1回)

従業員数 212名(令和6年3月31日現在)

主要取引銀行 りそな銀行虎ノ門支店、みずほ銀行丸の内中央支店、長野銀行東京支店、東日本銀行本店営業部、池田泉州銀行東京支店、南日本銀行東京支店、きらやか銀行神田支店、関西みらい銀行東京支店、きらぼし銀行日本橋支店、栃木銀行東京支店、三井住友信託銀行新橋支店、商工組合中央金庫本店営業部、日本政策金融公庫東京支店、三菱UFJ銀行新橋支店、三井住友銀行浜松町支店

ホームページ <http://www.kokusaiaeromarine.co.jp/>

会社沿革

- 昭和34年 9月 ▼ 東京都千代田区六番町2番地に倉庫業、税関貨物取扱人業(現 通関業)および運送業を営むことを目的として国際倉庫株式会社を設立
- 昭和35年 4月 ▼ 東京都大田区に羽田営業所を開設し、通関業を開業 東京国際空港(羽田空港)内にわが国初の営業倉庫を開設
- 昭和36年 4月 ▼ 羽田空港内に羽田倉庫を新築
- 昭和37年 9月 ▼ 横浜市中区に横浜営業所を開設
- 昭和41年 6月 ▼ 一般港湾運送事業(京浜港)を開業
- 昭和42年 5月 ▼ 横浜市中区に横浜営業所新山下倉庫を開設
- 昭和43年 7月 ▼ 本社を東京都港区西新橋一丁目6番14号に移転
- 昭和45年 4月 ▼ 横浜営業所山下埠頭倉庫を新築
- 昭和45年 9月 ▼ 東京都大田区に平和島倉庫を開設
- 昭和46年 1月 ▼ 東京都大田区に東京営業所を開設
- 昭和49年 7月 ▼ 千葉県市川市に原木営業所を開設 A棟倉庫を新築
- 昭和53年 2月 ▼ 千葉県成田市に成田営業所を開設
- 昭和53年 5月 ▼ 千葉県成田市に成田空港営業所を開設
- 昭和56年10月 ▼ 原木営業所B棟倉庫を新築
- 昭和57年 4月 ▼ 横浜営業所山下埠頭倉庫を増築
- 昭和59年10月 ▼ 海外現地法人国際倉庫アメリカ株式会社を設立
- 昭和61年10月 ▼ 東京都大田区に大井営業所を開設
- 昭和61年11月 ▼ 大井営業所倉庫を新築
- 昭和62年12月 ▼ 航空貨物代理店業を開業
- 平成 3年 2月 ▼ 原木営業所C棟倉庫を新築
- 平成 3年 5月 ▼ 横浜営業所新山下倉庫を新築
- 平成 4年 1月 ▲ 大井営業所倉庫を増築

許認可事項

倉庫業許可	昭和35年 12月 20日	運輸大臣*1	ISO9001認証	平成10年 9月 28日	NKKKQA
通関業許可	昭和35年 4月 1日	東京税関長	建設業許可	平成16年 2月 5日	東京都知事
	昭和37年 9月 11日	横浜税関長	(機械器具設置工事業)		
	平成 6年 6月 24日	大阪税関長	C-TPAT(Tier 2)	平成16年 5月 17日	U.S.Customs and Border Protection
空港構内営業許可					
成田空港	昭和53年 2月 2日	新東京国際空港公団*2	利用運送事業登録	平成17年 4月 14日	関東運輸局長
関西空港	平成 6年 7月 29日	関西国際空港*3	特定保税承認者承認	平成21年 6月 9日	東京税関長
一般港湾運送事業免許	昭和41年 6月 7日	運輸大臣*1	認定通関業者認定	平成24年 12月 20日	東京税関長
航空貨物代理店認可	昭和62年 12月 1日	国際航空運送協会	労働者派遣事業許可	平成30年 6月 1日	厚生労働大臣

- 令和 5年 4月 ▲ 本社を東京都港区新橋一丁目10番6号に移転
- 令和 5年 3月 ▲ 成田第二営業所を移転
- 平成30年 4月 ▲ 成田第一営業所輸入部および成田第二営業所を移転
- 平成25年 6月 ▲ 国際倉庫アメリカ株式会社ニューヨーク支店を移転
- 平成24年12月 ▲ 国際倉庫アメリカ株式会社ロサンゼルス本社を移転 AEO制度に基づく認定通関業者として認定
- 平成21年12月 ▲ 福島県相馬市に相馬営業所を開設
- 平成21年 7月 ▲ 原木営業所野積倉庫の営業を開始
- 平成21年 6月 ▲ AEO制度に基づく特定保税承認者として承認を取得
- 平成20年12月 ▲ 国際倉庫アメリカ株式会社シカゴ支店を開設
- 平成20年 4月 ▲ 国際倉庫アメリカ株式会社『C-TPAT(Customs-Trade Partnership Against Terrorism)』 Certified Partner (Tier2)としての認証を米国CBP (U.S. Customs and Border Protection)から取得
- 平成18年12月 ▲ 横浜営業所山下埠頭E号・F号倉庫の営業を開始
- 平成18年10月 ▲ 成田営業所第一事業所にて保税蔵置場許可を取得
- 平成18年 4月 ▲ 東京営業所東京2号倉庫を取得 成田空港営業所を成田営業所に統合
- 平成16年 4月 ▲ 国際倉庫株式会社からコクサイエアロマリン株式会社に社名を変更
- 平成14年10月 ▲ 大井営業所を東京営業所に統合
- 平成10年 9月 ▲ ISO9001認証を取得
- 平成 9年 9月 ▲ 本社を東京都港区西新橋二丁目5番2号に移転
- 平成 8年 7月 ▲ 横浜営業所大黒倉庫を新築 (横浜港流通センター施設内に合築)
- 平成 6年 9月 ▲ 関西国際空港内に関西空港営業所を開設

*1 現 国土交通大臣 *2 現 成田国際空港株式会社 *3 現 新関西国際空港株式会社

事務所

本社

● 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5931 (代表)

管理本部

- 経 理 部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5932
- 情報システム部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5932
- 総 務 部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5931

営業本部

- 営業第一部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5933
- 営業第二部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5934
- 営業開拓部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5935
- 特 器 部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5937

子会社管理部

- 子会社管理部 〒105-0004 東京都港区新橋一丁目10番6号
TEL.03-3572-5931

航空本部

- ① 成田第一営業所 〒282-8691 千葉県成田市三里塚字御料牧場1番地1
(輸 出 部) 日本航空成田センターストア2F
TEL.0476-32-8155
(輸出梱包部) 〒282-8691 千葉県成田市三里塚字御料牧場1番地1
日本航空成田センターストア2F
TEL.0476-32-8155
(輸 入 部) 〒282-0021 千葉県成田市駒井野字天並野2139番地1
日航貨物ビル事務棟405号室
TEL.0476-32-6250
- ② 成田第二営業所 〒282-0006 千葉県成田市取香字天浪800番地
貨物管理ビル502号
TEL.0476-32-8150
- ③ 原木営業所 〒272-0004 千葉県市川市原木2526番地8
TEL.047-328-9371
- ④ 相馬営業所 〒976-0001 福島県相馬市大野台一丁目1番4号
TEL.0244-26-3047
- ⑤ 関西空港営業所 〒549-0021 大阪府泉南市泉州空港南1番地
第一国際貨物代理店ビル3-01
TEL.072-456-5650

海運本部

- ⑥ 横 浜 営 業 所 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町277番地2
TEL.045-662-8171
- ⑦ 東 京 営 業 所 〒143-0001 東京都大田区東海四丁目2番10号
TEL.03-3790-3811

本社

管理本部

- 経 理 部
- 情報システム部
- 総 務 部
- 子会社管理部

営業本部

- 営業第一部
- 営業第二部
- 営業開拓部
- 特器部

航空本部

- ① 成田第一営業所
- ② 成田第二営業所
- ③ 原木営業所
- ④ 相馬営業所
- ⑤ 関西空港営業所

海運本部

- ⑥ 横浜営業所
- ⑦ 東京営業所



主要取引先 (五十音順)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 株式会社IHI | 株式会社東芝 |
| 株式会社IHIエアロスペース | 日本エアークラフトサプライ株式会社 |
| アジア貿易サービス株式会社 | 日本エアロスペース株式会社 |
| 伊藤忠アビエーション株式会社 | 日本化薬株式会社 |
| 伊藤忠商事株式会社 | 日本航空株式会社 |
| 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 | 日本電気株式会社 |
| エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社 | 日本飛行機株式会社 |
| エア・ブラウン株式会社 | 伯東株式会社 |
| 株式会社エアロパートナーズ | 株式会社日立製作所 |
| Alメカテック株式会社 | 株式会社ファンケル |
| 株式会社オカムラ | 株式会社富士インダストリーズ |
| 国土交通省・海上保安庁 | Bell Textron株式会社 |
| 海洋電子工業株式会社 | 防衛省・防衛装備庁等 |
| 株式会社加藤製作所 | 丸紅エアロスペース株式会社 |
| 兼松株式会社 | 株式会社ミクニ |
| 兼松エアロスペース株式会社 | 三井物産株式会社 |
| 川崎重工業株式会社 | 三井物産エアロスペース株式会社 |
| 極東貿易株式会社 | 三菱商事株式会社 |
| 株式会社JALエンジニアリング | 三菱商事マシナリ株式会社 |
| 株式会社JALUX | 三菱重工業株式会社 |
| 株式会社ジュピターコーポレーション | 三菱電機株式会社 |
| GEアビエーション・ | 三菱プレジジョン株式会社 |
| ディストリビューション・ジャパン株式会社 | 森村商事株式会社 |
| 新東亜交易株式会社 | 雪印種苗株式会社 |
| スカイマーク株式会社 | 横浜ゴム株式会社 |
| 株式会社SUBARU | 緑産株式会社 |
| 住商エアロシステム株式会社 | その他約500社 |
| 住友商事株式会社 | |
| 双日株式会社 | |
| 双日エアロスペース株式会社 | |
| 株式会社ダイセル | |
| 東京計器株式会社 | |